



千葉ウエストワイズメンズクラブ 2024年12月 (No.51)

会長 吉崎 勇 国際会長 シヤスガアスカン(インド) より良い世界のために、共に
副会長 内田久昭 アジア太平洋地域会長 ジョン・ウオン (香港) 大きなインパクトを起こそう
書記 高田一彦 東日本区理事 山田公平 (宇都宮) ワイズの方向性を見極める
会計 長尾昌男 関東東部部長 山本剛史郎 (川越) 我々は微力かもしれないが、無力ではない
担当主事 平田真姫 千葉ウエストクラブ 吉崎会長主題 会員相互の親交を深め、YMCAとの関係を探る
*千葉ウエストクラブ連絡先 日本基督教団船橋教会 273-0865 船橋市夏見6-6-6 ☎ 047-425-6366

今月の聖書「神の御心が私たちに実現した」
ルカによる福音書2章8節～20節 (別掲)

千葉ウエストクラブ12月クリスマス例会 ＜キリスト教理解、IBCの月＞

日時 12月21日(土) 12:30～14:30
場所：日本基督教団船橋教会 信徒館
司会 高田一彦君 受付 長尾

第一部 礼拝

讃美歌 95番(わが心は)
聖書朗読 内田久昭君
クリスマスメッセージ 米田芳生牧師
讃美歌 103番(牧人ひつじを)
祝祷 米田牧師

第二部 クリスマス例会

開会点鐘 吉崎勇会長
ワイズソング・ワイズの信条
ビジター・ゲスト紹介
会長報告、YMCA報告
誕生祝 平田真姫さん
会食 感謝 内田久昭君
卓話「レクリエーション」 守安久美子さん
プレゼント交換(ドライバー)
閉会の言葉 長尾昌男君
閉会点鐘 吉崎会長

◎例会出席者は、下記へ連絡を
高田書記 090-8509-0701
又はメール takawaizu@f7.dion.ne.jp

11月のデータ 会員7名

出席者：4名(会員4名)

出席率：100%(メーキャップ3名)

ドライバー：5,000円(累計 32,700円)

千葉ウエストクラブ11月例会報告

日時 11月16日(土) 12時～13時半船橋教会信徒館

出席者：内田、高田、長尾、吉崎

メーキャップ：岡田・平田・守安(事務例会)

先月に続いての変則例会となった。長尾昌男君の司会で吉崎勇会長の開会点鐘、ワイズソング、ワイズの信条、高田一彦君の聖書朗読に続いての会長報告では、12月例会の確認(水沼昭子さんへの声掛け、米田牧師からのクリスマスメッセージの依頼、交換プレゼント：500円見当等々)、11/23(土)の千葉クラブによる健康ウォーキング、さらに11/24の大和クリエイティブYサービスクラブのチャーターナイトには長尾君、高田君が参加する予定であることが報告された。11/8の千葉クラブ例会に参加した、長尾君、高田君両名からは、青木さんご夫妻が、12月にオスロ(ノールウエー)へノーベル平和賞授賞式に応援団として出席されることが披露された(青木清子さんが被団協の市川支部の代表とされているため)。YMCA報告としては、11/8～10に開催されているYMCA大会で、長尾昌男君が25年会員継続で表彰されることが披露された。本日の卓話は、守安久美子さんが、急遽欠席となったので、高田一彦君の「ハングルあれこれ」となった。このテーマは高田君が、横浜YMCA時代に韓国の光州ヘサッカーチームの団長として訪韓したことを機にハングルの勉強し始めた経緯から、ハングルの歴史、日本語との比較、日本語として使われているハングル、等々を披露され、最後に「カムサナムニダ」(ありがとうございます)を覚えるのに「カミサンハランダ」と覚えればと教わった人が、その場に至って、忘れてしまい、思わず「女房はらんだ」と言ってしまったという落ちで卓話を結んだ。その後、近況報告、内田久昭君の閉会の言葉、吉崎会長の閉会点鐘で11月例会の幕を閉じた。



大和クリエイティブYサービスクラブのチャーターナイト

大和クリエイティブYサービスクラブ(以下大和CYSCと略称)のチャーターナイトが、11月24日、神奈川県大和市の北京飯店で60名余が参集して開催された。来賓には、古谷田大和市長、佐藤座間市長、山田公平東日本区理事、新藤重光東日本区会員増強主任、田口努日本YMCA同盟総主事、佐竹横浜YMCA総主事を迎えての神奈川県として7番目の新クラブの誕生となった。山田東日本区理事の司式による国際協会加盟認証状伝達式が挙行され、小松大和CYSC会長に「ワイズメンズクラブ国際協会加盟認証状」が山田理事より手渡され、8人のメンバーへのチャーターバッジの装着が行われた。当クラブは、小松会長(元厚木クラブ)が発起人となり、当初は、音楽を軸としたクラブ作りを模索しながらも、紆余曲折を経て横浜YMCAの協力のもとに地元の大和YMCAと共に青少年の居場所作りのために活動していく団体をCS活動を通して支援することを目指したクラブとして9/14の設立総会を経て、今回のチャーターナイトに至った。第2部では、北京飯店の料理とミュージカルの披露等があり、植木副会長の感謝の言葉をもって、大和CYSCチャーターナイトの幕を閉じた。関東東部からの出席者は、山本剛史郎部長、利根川太郎(川越)と長尾昌男、高田一彦(千葉ウエスト)の4名であった。



川越クラブ設立25周年記念例会

12月1日16時から、川越クラブ設立25周年記念例会が、50名の参列の下に川越駅近くのエルミタージュで開催された。吉野勝三郎君の司会の下、利根川太郎会長の開会点鐘で記念例会が始まり、山田公平東日本区理事の祝辞。DBCの北九州クラブからのビデオメッセージ、IBCのハイデラバードクラブ(インド)からのビデオメッセージが披露された。その後川越クラブ25年の歩みが山本剛史郎部長によりパワーポイントで披露された。第2部の懇親に移っては、エルミタージュのフランス料理に舌鼓を打ちながら、和気藹々のうちに「皆で歌おう」のひと時を持ち、最後に利根川恵子実行委員長の感謝の言葉で記念例会の幕を閉じた。千葉ウエストクラブからの参加は、長尾昌男君、高田夫妻の3名であった。



第33回「夏見のおうち子ども食堂」

11月17日(日)9時~14時、船橋市夏見公民館の実習室(1階)と和室(1階)で開催された。前日のJAへの野菜の受け取り・運搬に内田ワイズが協力。当日は岡田ワイズ、長尾が、もぐもぐチームに参加しました。

「わくわくルーム(和室)」では、スタッフとボランティアで12月開催時のクリスマス工作準備が進められました。

「もぐもぐルーム(実習室)」では、配布用弁当124食分(きのこの混ぜご飯、鯖の塩焼き、春雨しゅうまい、おふくろ煮、お芋の天ぷら、柿なます、秋のぎゅーぎゅー天板ケーキ)を作り、12時過ぎから利用者に配布されました。

その後、和室で初の顔を合わせてのボランティア昼食会(弁当)が行われ、クリスマスのメニューや食べたいメニューの話し合いがあり、最後に一言ずつの自己紹介で昼食会が終了しました。 次回は、クリスマスメニューで、12月15日(日)9時からです。(長尾昌男)



今後の予定

1/9(木)	千葉ウエスト事務例会 Zoom(20時~21時)
1/11(土)	千葉クラブ例会(18時~20時)
1/18(土)	千葉ウエスト例会(12時~14時)
1/26(日)	夏見のおうち子ども食堂(9時~)
2/6(木)	千葉ウエスト事務例会 Zoom(20時~21時)
2/8(土)	千葉クラブ例会(18時~20時)
2/15(土)	千葉ウエスト例会(12時~14時)
2/23(日)	夏見のおうち子ども食堂(9時~)
3/6(木)	千葉ウエスト事務例会 Zoom(20時~21時)
3/8(土)	千葉クラブ例会(18時~20時)
3/8(土)	次期クラブ会長 &
3/9(日)	次期部役員 研修会 (御殿場 東山荘)
3/15(土)	千葉ウエスト例会(12時~14時)
3/23(日)	夏見のおうち子ども食堂(9時~)